

第28回 三好いじゃんまつり ざ・うちこし Summer Mate's 今年は楽しく踊れました

みよし市の夏の最大イベント「第28回三好いじゃんまつり」が、コロナの影響で3年ぶりに8月20日（土）に市中心部で開催されました。打越区の「ざ・うちこし Summer Mate's」は、残念ながら今年は入賞を果たすことができませんでした。今年の衣装は「ひまわりの花を付けたブルーの帽子と黄色のオリジナルTシャツ」。打越区の法被のイメージカラーに合わせた衣装です。3歳から70歳まで総勢53名が揃って踊る姿は、とても楽しそうでした。この2年間はコロナで中止され、初めて踊る人もいましたが、ぎこちなさにもキレイの部分もあり、本当に楽しい時間を過ごすことができました。小さい子から大人まで「元気よく」踊りましたが、グランプリに届きませんでした。

また、打越から、**天王小ビクトリーズ**に参加された子どもさんは見事「**いいじゃんグランプリ**」、生き活き寿連に参加された方は「**観光協会賞**」を受賞されました。おめでとうございます。

参加された皆さん、お疲れ様でした。来年はグランプリ目指して頑張りましょう。

Info
ざ・うちこし

第111号

広報委員会

U・A・C

令和四年
九月発行



公民館で出発前の記念撮影



プラカードを持って



市役所でポーズ





始まる前の記念撮影



始まる前の記念撮影

いよいよ始まります



始まりました。3年ぶりの踊りです



楽しく踊っています。久しぶりなので少し乱れていますが…



色とりどりの光の中で踊っています

バッチリ決まりました



良く揃っています



踊りも気持ちも一つです



お決まりのポーズ あちこちで見られました

少し疲れました



親子の決めのポーズ

踊り切りました



仲良し親子の記念撮影



生き活き寿連の打越の皆さん



カメラマン1号・2号



裏方さん。ご苦労様です



終了後にみんなで記念撮影



練習中も一生懸命

※ 写真を寺本敏勝さんにいただきました。感謝。

告知板

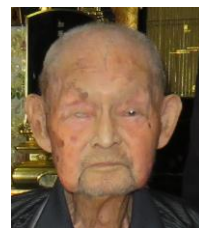
■ ご長寿を祝う会は中止となりました

9月4日(日)に予定されていた「ご長寿を祝う会」はコロナの影響で中止となりました。お祝いの記念品を組長が配布します。

対象は70歳以上の方で、男性236名、女性267名の計503名です。

90歳以上は男性7名、女性20名の計27名です。

なお、最高齢者は男性：加藤隆彦さん(101歳)、女性：山内美子さん(101歳)です。いつまでもお元気で。



←加藤さん



山内さん→

■ みよしスポーツ祭について

昭和47(1972)年から開催されていた「みよし市体育祭」の名称を、今年から「みよしスポーツ祭」に変え、内容をリニューアルします。

10月9日(日) 8:30~12:30

三好公園陸上競技場、野球場、テニスコート、芝生広場、三好池にて

地区対抗競技の「玉入れ」と「8の字縄跳び」に選手として参加される方、優勝目指して頑張ってください。

他に有名アスリートの指導による体験種目や団体による体験ブースもあります。



平成30年の玉入れ

■ 神明社 秋の大祭について

10月23日(日) 打越神明社

※時間は仮の時間です。回覧等で確認して下さい。

8:30 子ども神輿練り歩き

10:00頃 巫女舞

11:30頃 餅の配布

14:00 神事

お祭りに先立ち、秋の道役が10月2日(日)

(雨天16日に順延)に予定されています。



■ 打越区文化祭(展示の部のみ)が開催されます

11月12日(土)、13日(日)

打越公民館ホールにて

申込みは10月7日(金)までに区事務所まで申込用紙に記入して提出して下さい。

詳しくは区事務所(32-1033)または

文化部 小野田和司さん(2組)まで



■ 情報提供など、お問い合わせは、お近くのU. A. C広報委員まで

藤根金光(西屋敷14 Tel32-0544)、石原正裕(北屋敷30)、木戸恵里子(北屋敷37)、

増岡浩樹(北屋敷8)

打越区ホームページ <https://www.machikuru.jp/uchikosi/> メール uchikosi@hm7.aitai.ne.jp

編集後記

8月に入ってコロナの患者数が高止まりしています。みよし市でも多い日は200人を超えて、累計では8000人を超えました。市民8人弱に一人の計算です。自分の家と両隣で1人は感染している状況です。最近知り合いに何人も感染者が出ており、他人ごとではありません。かなり気を付けていたであろう総理大臣ですら感染しました。症状が軽くても、一家全員が濃厚接触者になれば、ほぼ隔離状態になりますので、高齢者や子どものいる家では大変です。近くに親戚や友人がいればそれなりの支援も可能ですが、そうでないと地域や行政の支援が重要です。地域力向上のためのコミュニティづくりを再度検証しなくてはと思います。

さて、私事です。最近携帯を新しくしました。前のものは娘のおさがりで、中に入れていたアプリがOSの都合で使えなくなり、やむなく買い換えました。今回、いいじゃん踊りの写真をその携帯とこれまた娘のおさがりのミラーレスで撮影したのですが、携帯のカメラの性能のすばらしいこと。もうデジカメは必要ありません。一番高い携帯ならもっときれいに撮れると思うと複雑な心境です。(Y)